

令和 8 年度

# 計量出前教室のご案内

「はかる」を科学し、体感する体験型出前教室



福島県計量検定所

「はかること」はもっとも身近な科学

# 楽しく学んでみませんか？

本教室は、当所の職員が講師として小学校に伺い、毎日の生活のなかにある計量の大切さについて判りやすく説明を行うとともに、児童のみなさんに重さや長さについて体感しながら学んでいただく講座です。

小学校学習指導要領においては、2年生から3年生にかけて「測定の意味の理解」や「適切な単位や計器の選択とその表現」について学ぶこととなっており、本教室はこれらについて実践的に学ぶことで、児童のみなさまの数的・科学的思考を一段と深めていただくことを目的としています。

御校の教育活動の一助となれば幸いです。

是非、御検討いただきますようお願いいたします。

福島県計量検定所

## 募集要項

実施期間	令和8年6月1日～令和9年2月28日
募集期間	令和8年5月1日～令和9年1月31日 (実施日の1ヶ月前までにご応募ください)
対象	福島県内の小学校の在籍児童(国公立・私立問わず)
費用	無料(教材費等も当所で負担します。)
実施形態	1クラスあたり通常の授業の1コマ(40～45分程度) 原則的に1クラスあたり1コマずつの講義となります。 これ以外の形態も実施可能ですのでご相談ください。 (大きな部屋での複数クラス合同実施や特別支援学級での講義実績もあります。)
講義内容	1 「はかること」に関するお話やクイズ 「はかること」の大切さについて楽しく学びます。 2 計量体験(選択制) ・重さ「150グラムになるかな？」 ビー玉やおはじきを使って重さを量る体験をします。 ・長さ「ころがるものではかってみよう！」 一周10cmのローラーでいろいろな物の長さを測ります。

申込方法 下記のURLより必要事項を記入して申請してください。

<https://Fukushima.ubinavi-plus.com/yb/page/ybSurvey.php?hidReportList=RPT0000408>



お問合せ先は最終ページをご覧ください。

# 楽しみながら科学する心を育てます

「はかること」は物事の本質を正確に知るうえで最も基礎となるもので、児童の皆さんにとって計量に触れることは「科学への入口」となるものです。計量出前教室では、計量の知識を学ぶだけでなく、重さや長さを体感することによって、数的・科学的思考の気づきを促していきます。

「はかるって何だろう？」



「人はどれくらい昔から物をはかっていたの？」  
「魔王からゾウの重さをはかれと言われた王様はどうやってはかったの？」  
「学校にあるもので1キログラムに一番近い物は？」 「おうちや学校にはどんなはかりがあるのかな？」

物語やクイズを通して「はかる意義」について楽しく学びます。

「1キログラムの重さや1メートルの長さはどれくらい？」



新聞紙やペットボトルを使い、実際の1メートルや1キログラムを体感します。知識だけでなく、実際の重さや長さを知ることで理解を深化させます。

「実際にはかってみよう！」



「長さ」の講義では1周10cmのローラーが何回転するかで、様々なものの長さを測ります。「重さ」の講義では児童がはかりを用いずに作った150グラムのおはじき入りの紙コップが実際の計量値との間に差があることを実感してもらいます。どちらも楽しみながら、正しくはかることの大切さを学んでいきます。

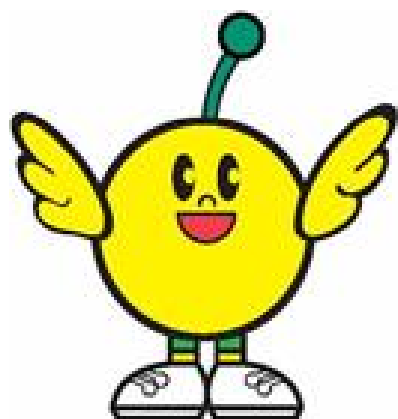
このリーフレットの内容に関するお問合せは  
〒960-8670（住所不要）  
福島県計量検定所 まで

TEL 024-521-7655

FAX 024-521-7978

メール keiryu@pref.fukushima.lg.jp

H P <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32110a/keiryu.html>



福島県計量検定所

